

## 平成30年4月 研究職員募集のお知らせ (パーマネント研究職員 (テニュア型任期付併設型))

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所では、下記のとおり研究職員の募集を行います。

今回の採用予定数、応募条件、選考方法等は下記のとおりです。

なお、森林研究・整備機構では男女共同参画を推進し、ワーク・ライフ・バランス実現のための職場環境の整備に取り組み、女性の働きやすい職場を目指しています。

(森林総合研究所ダイバーシティ推進室のホームページ：<https://www.ffpri.affrc.go.jp/geneq/index.html>)

### 記

- 1 採用予定数 10名
- 2 採用予定の試験研究機関名、配属研究領域、待遇、任期、研究課題名、研究内容、応募条件  
別表「研究職員 (パーマネント (テニュア型任期付併設型)) 公募一覧表 (平成30年4月)」のとおり
- 3 応募条件
  - (1) 平成30年4月1日現在で博士の学位を取得している者
  - (2) 試験研究職員として特別な知識、能力又は技術を有する者  
別表「研究職員 (パーマネント (テニュア型任期付併設型)) 公募一覧表 (平成30年4月)」の研究内容のとおり
- 4 採用試験の欠格事項  
次の各号のいずれかに該当する者は、採用試験を受けることができません。
  - 一 成年被後見人又は被保佐人
  - 二 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
  - 三 懲戒免職又はこれに相当する処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
  - 四 日本の国籍を有しない者のうち、次のいずれかに該当する者
    - ア 採用後に従事することとなる職務を遂行するために必要な在留資格 (出入国管理及び難民認定法第2条の2の規定による在留資格をいう。) を有しない者
    - イ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定める特別永住者でない者 (採用後に従事することとなる職務を遂行するために必要な在留資格を有する者を除く。)
- 5 提出書類
  - (1) 履歴書 (当所が指定する様式「国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所研究職員採用試験用履歴書」)  
注1) 本人の自筆とします。メールアドレスがあれば必ず記載して下さい。  
また、顔写真は必ず添付して下さい。
    - 2) 森林研究・整備機構では次世代育成支援を推進しています。育児又は介護による研究中断期間のある方は、性別にかかわらず履歴書にご記入下さい。
    - 3) 本募集はパーマネント採用を基本にしていますが、選考の過程で当所からテニュア型任期付による採用を提示する場合がありますので、提示受入の可否について意向を必ずご記入下さい。
    - 4) 旧姓を使用している方は氏名欄に明記して下さい。(記入方法：戸籍上の姓 (旧姓) 名)
  - (2) 学位授与証明書、修了見込証明書又は学位証の写し (A4版にコピー)
  - (3) 学位取得計画書 (学位取得を予定する大学・学部、学位審査に必要な条件等、担当教授名、予定のテーマ、取得までのスケジュール (A4版1枚程度)  
※博士の学位を有している者は、提出不要

- (4) 研究業績目録（森林総合研究所HPに掲載の書式又はこれに準拠して、主たる研究業績の背景、方法、成果及び評価の解説を付記すること）  
森林総合研究所採用情報HPアドレス：  
<https://www.ffpri.affrc.go.jp/saiyou/index.html>
- (5) 主要論文3報のコピー各1部（A4版で提出願います。両面可）
- (6) 研究を行うに当たっての抱負（A4版1枚程度）1部
- (7) 応募者についての意見を求め得る方2名（森林研究・整備機構職員以外の者）の氏名、所属と連絡先電話番号

## 6 応募書類の提出先

封筒に朱書きで「研究職員（パーマネント（テニユア型任期付併設型））30年4月採用応募書類在中」と「応募 No.」（研究職員（パーマネント（テニユア型任期付併設型））公募一覧表（平成30年4月）を参照）を必ず明記のうえ、下記まで送付送付して下さい。

なお、提出された書類は返送致しませんのでご了承下さい。

<送付先> 〒305-8687 茨城県つくば市松の里1  
国立研究開発法人 森林研究・整備機構  
森林総合研究所 総務部 総務課 人事係

## 7 応募締切

平成29年11月24日（金）（17時必着・締切日厳守）

## 8 選考採用試験

(1) 書類審査 平成29年12月上旬～12月下旬

(2) 面接試験 平成30年1月中旬（都合により変更する場合があります。）

\*本募集はパーマネント採用を基本にしていますが、パーマネント採用には至らないが一定以上の能力等を有すると認められる者に対して、当所からテニユア型任期付による採用を提示する場合があります。

## 9 採用時期

平成30年4月1日

## 10 任期

パーマネントの場合 : 任期の定めなし（定年60歳）

テニユア型任期付の場合 : 平成33年3月31日まで

\*採用後、希望者にはテニユア審査（研究活動の実績、博士学位、研究者としての資質等）を実施し、テニユア獲得の場合はパーマネントとして採用します。

## 11 給与等

・国立研究開発法人森林研究・整備機構職員給与規程に基づき支給します。

パーマネントの場合 : 俸給（月26万円程度～\*採用前の学歴、職歴等により経験年数分加算あり）のほか支給要件を満たす場合、扶養、地域、住居、通勤、期末・勤勉手当等の支給あり

テニユア型任期付の場合 : 俸給（月32万円程度～\*採用前の学歴、職歴等により経験年数分加算あり）のほか支給要件を満たす場合、地域、通勤、期末手当等の支給あり

・年金及び健康保険については、共済組合制度に加入します。

## 12 勤務時間・休暇

基本の勤務時間は8時30分から17時15分の1日7時間45分、原則として土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。裁量労働制またはフレックスタイム制度も選択できます。

休暇は、年20日の年次有給休暇（4月1日採用の場合、採用の年は15日。残日数は20日を限度として翌年に繰越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等）、介護休暇があります。

1 3 その他

- ・選考に際して発生する旅費・宿泊費等は、応募者の自己負担とします。
- ・応募書類は返却しません。なお、記載されている個人情報については、本採用試験以外には使用しません。

1 4 問い合わせ先

〒305-8687 茨城県つくば市松の里1

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所 総務部総務課  
飯野（課長補佐）・佐藤（人事係長）

Tel : 029-829-8155 又は 029-829-8156

E-Mail : jinji@ffpri.affrc.go.jp

# 研究職員(パーマナメント(テニュア型任期付併設型))公募一覽表(平成30年4月)

応募No	試験研究機関名	配属研究領域	待遇	任期	研究課題名	研究内容	応募条件
1	森林総合研究所	林業研究部門 植物生態研究領域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳) *テニュア型任期付研究員の場合(任期3年)	樹木の生理特性に基づいた造林・保育技術の開発	林業の活性化には、人工林の主伐・再造林を円滑に進める事が喫緊の課題となっており、苗木の生産から植栽・下刈りまでの造林・保育作業を効率化するシステムの開発が求められている。そのために苗木の環境応答機能を樹木の生理特性に基づいて研究し、科学的知見に基づいてられた現地に適用可能な再造林技術を開発する。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能な者 ③樹木の水利用特性を生理と構造の両面から解析する技術を有する者 ④勤務地: 研究所(つくば市)
2	森林総合研究所	林業研究部門 森林管理研究領域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳) *テニュア型任期付研究員の場合(任期3年)	林業振興に資する長期森林計画策定技術の開発	経営的観点から踏まえた再造林技術の開発とともに、多様な森林情報を解析し、地域における最適な目標林型や施策を選択するための、総合的な森林管理・計画策定に資する研究、技術開発を行う。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能な者 ③森林管理技術の研究実績を有する者 ④勤務地: 研究所(つくば市)、採用後1年程度で四国支所(高知市)に異動予定
3	森林総合研究所	森林研究部門 立地環境研究領域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳) *テニュア型任期付研究員の場合(任期3年)	森林土壌の持つ非CO <sub>2</sub> を含む温室効果ガス吸排出機能の評価技術の開発	森林土壌におけるメタンとN <sub>2</sub> Oを含む温室効果ガスの吸排出を制御する因子を現地観測や室内実験によって明らかにし、これらの解析結果から作成したプロセスモデルを用いて、将来の気候変動や人為的影響に対する動態を予測・評価する。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能な者 ③土壌からの温室効果ガス観測技術、土壌分析技術を有し、これらに関連する研究実績を有する者 ④勤務地: 研究所(つくば市)
4	森林総合研究所	森林研究部門 森林防災研究領域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳) *テニュア型任期付研究員の場合(任期3年)	森林赤域における土壌水・地下水動態の変動予測技術の開発	森林の水涵潤養や土砂災害防止等の機能に関わる土壌水と地下水の動態について、森林の成長や管理による長期的な変化を予測する技術を開発する。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能な者 ③森林の土壌水・地下水の動態に関する観測研究の実績と知識を有し、動態予測技術を開発する技術を有する者 ④勤務地: 研究所(つくば市)
5	森林総合研究所	森林研究部門 森林昆虫研究領域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基づき決定	任期の定めなし(定年60歳) *テニュア型任期付研究員の場合(任期3年)	森林の土壌動物が持つ生態的機能を高度に発揮させる森林施業技術の開発	森林の土壌動物の多様性と、土壌動物の持つ成糞貯留、栄養循環等の機能を定量的に評価し、これらの機能を高度に発揮させる森林施業技術を開発する。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能な者 ③土壌動物の群集動態や生態的機能を定量的に研究した実績がある者 ④勤務地: 研究所(つくば市)

応募No	試験研究機関名	配属研究領域	待遇	任期	研究課題名	研究内容	応募条件
6	森林総合研究所	森林研究部門 きのこ・森林微生物研究 領域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基 づき決定	任期の定めなし(定 年60歳) *テニュア型任期 付研究員の場合 (任期3年)	樹木苗病原菌の検出・同定と被 害軽減技術の開発	分子生物学的手法等を用いて病原体を簡易に 検出して同定し、造林樹木苗の被害を早期に診 断する技術を開発するとともに、それらをもとづく 被害軽減及び防除技術の開発を行う。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能な者 ③樹木病原菌に関する知識を有し、分子 生物学的的手法を用いた菌類の検出や同定 に関する研究実績を有する者 ④勤務地:研究所(つくば市)
7	森林総合研究所	木材研究部門 木材加工・特性研究領 域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基 づき決定	任期の定めなし(定 年60歳) *テニュア型任期 付研究員の場合 (任期3年)	多様化する国産材資源の効率的 な機械加工技術の開発	新たな木材需要の創出に向け、資源状況や一 般消費者のニーズに対応する木材利用技術を開 発するため、国産材から高品質な木材製品を開 発する。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能な者 ③木材の機械加工技術に関する研究実績 を有する者 ④勤務地:研究所(つくば市)
8	森林総合研究所	木材研究部門 構造利用研究領域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基 づき決定	任期の定めなし(定 年60歳) *テニュア型任期 付研究員の場合 (任期3年)	建築・土木等建設分野での構造 体等への木材利用技術開発	地球環境の保全と持続可能な社会の実現のた め、国内の豊富な森林資源を大量かつ長期間、 蓄積・利活用することが求められている。木材・ 木質材料を社会基盤構造物の構造体を利用す るための架橋・接合技術開発とその性能評価研 究、用途開発を行う。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能な者 ③構造物に関する技術研究開発等の実績 を有する者 ④勤務地:研究所(つくば市)
9	森林総合研究所	北海道支所	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基 づき決定	任期の定めなし(定 年60歳) *テニュア型任期 付研究員の場合 (任期3年)	北方林の森林管理技術の開発	北方林のカラマツ・トドマツ人工林や広葉樹天然 林をはじめ、多様な森林において持続的かつ効 率的な森林施業及び木材生産を推進するため、 生態的持続性を踏まえた森林施業技術と生産コス トを考慮した木材生産技術を統合した、新たな 森林管理技術を開発する。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能な者 ③森林施業技術、木材生産技術等の研究 実績を有する者 ④勤務地:北海道支所(札幌市)
10	森林総合研究所	東北支所	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基 づき決定	任期の定めなし(定 年60歳) *テニュア型任期 付研究員の場合 (任期3年)	新たな天敵利用技術を用いたマ ツ材線虫病防除技術の開発	昆虫一線虫間の相互作用系に介入する、新た なマツ材線虫病防除のための天敵利用技術を開 発し、既存の技術を組み合わせた総合的防 除法を開発し、行政等との連携により防除現場 に受け渡す。	①採用時に博士の学位を有する者 ②全国規模の転勤が可能な者 ③昆虫一線虫間の相互作用系に関する研 究実績を有する者 ④勤務地:東北支所(盛岡市)

\*本募集はパーマネント採用を基本にしていますが、パーマネント採用には至らないが一定以上の能力等を有すると認められる者に対して、当所からテニュア型任期付による採用を提示する場合があります。